

# 令和2年度 放課後等デイサービス 青い鳥・カナリヤ 従業者向けアンケート

実施期間：令和3年2月 実施人数：15名 回答人数：15名 回答率：100%

(1/3)

区分	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	その他 (無回答)	主な意見	課題や改善すべき点を踏まえた改善 内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	9	6			子どもの特性に合わせてパーテーションを活用しているが、不十分なことがある。 時間帯により勉強部屋がもう一区画あると良い。	面積は法的には問題ないが、時間帯によって手狭間がみられるので、施設の拡張を検討している。パーテーションを使ったり、勉強部屋でのルールをしっかりと決める。
	2 職員の配置数は適切であるか	10	5			子どもの人数にもよるが、職員同士の声の掛け合いで協力している。土曜日が少ない気がする。 職員の不足を感じることもある。(送迎時)	配置数は適切である。
	3 事業所内の清掃はなされているか	15				毎日の清掃をしっかりと行っている。 利用者の手に触れる物、おもちゃ、人が触る場所の消毒などもしっかりと行っている。 定位置に物品が戻っていない時がある。	道具も増えてきたので、収納場所の整理や確認を行う。
業務改善	4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に広く職員が参画しているか	13	1		1		
	5 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	15				外部の方の話も色々聞いてみたい。研修の内容を職員同士で共有する。	伝達講習を通して、共有を行っている。
適切な支援の提供	6 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	15				家庭との連絡のやり取りやモニタリングなどからしっかりと計画されていると思う。モニタリングなどを行い、その子に合った計画を作成していると思う。	
	7 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	11	1		3		新任職員への申し送りを丁寧に行う。
	8 活動プログラムの立案をチームで行っているか	13	2			イベントに関しては担当者に任せきりになっていることもある。	
	9 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	14	1			様々なプログラムを考えて作ってくれてきている。先生方が自立課題で使う道具をいろいろと作ってくれている。不慣れなところもあり、これまでの活動プログラムの実績を確認して重ならないようにしたい。活動キットが増え、その子に合った活動ができています。自立課題の道具を先生方が作ってくれて多くなった。	
	10 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	13	2			平日、休日に応じて課題の設定をして支援しているが、きめ細やかにまでは経験不足もあり正直なところ分からない。休日、長期休暇の課題設定についてよく分からない。1日の予定が決まっているので、それに合わせて支援している。	課題(目標)を明確にして、全職員で共有する。
	11 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ、放課後等デイサービス計画を作成しているか	15				造形やクッキング等の活動により、個別・集団活動が行われている。個人で行う造形やみんなで行う造形があるので計画されていると思う。	
12 支援開始前には、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	15				ホワイトボードに送迎などの予定が書かれているので確認している。支援の始まる前のミーティング、ホワイトボードによるその日の支援の流れで確認されている。14時頃のミーティングはとても大切。		

令和2年度 放課後等デイサービス 青い鳥・カナリヤ 従業者向けアンケート

(2/3)

区分	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	その他 (無回答)	主な意見	課題や改善すべき点を踏まえた改善 内容又は改善目標
適切な支援の提供	13 支援終了後には、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	13	2			その日共有できなければ、後日伝えている。帰りが早いため、後日伝えてもらっている。帰りの時間がバラバラなので、いない先生には後日伝えるようにしている。	翌日の始業前のミーティングで共有する。行動記録表にしっかり目を通す。
	14 日々の支援に関して、正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	15				行動記録を記入することで、行動パターンを把握できる。毎日の出来事を行動記録に記入することによりその後の支援につながっていると思う。子どもが帰った後、その日の子どもたちの行動記録も記入している。	
	15 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	15					
	16 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	14	1				
関係機関や保護者との連携	17 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議に、その子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	15					
	18 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換・子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	15				行っているが、学校によって対応がまちまちである。送迎時、先生や保護者とその日の出来事などを話をするようにしている。学校からのプリントを見たり、学校の先生と話したりしているので適切に行われていると思う。	こちら側から気になるところを聞いていく。
	19 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	14	1			保護者の方を通して、状態を把握し密に連絡は取られていると思う。てんかん発作の対応について理解を深めたい。	次年度医師による研修会を開催予定。
	20 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	15					
	21 地域の子どもと活動する機会があるか	13	2			コロナで機会は減っているが地域のお祭りなどの行事に参加している。今はコロナのため参加できないが、お祭り等に参加している。先日のお稲荷様の行事では子どもたちがとても生き生きして、また機会が増えるといいなと思った。直接一緒に活動する機会はないが、地域の行事等に参加している。ふく茶カフェでのふれあいがある。	地域の子どもに障がいなどについて事前に理解してもらうことで今後増えていくと思う。ふく茶カフェを今後も利用して地域の子どもたちと交流していきたい。
	22 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	15				子どもを帰す時に保護者の方に会ったらその日の様子を伝えている。連絡ノートの活用や保護者と会った時にはその日の出来事などを話している。	
保護者への説明責任等	23 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	15					
	24 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	15				家庭の中でも母親と父親の意見が異なることがあるため、個々で対応している。営業時間内外問わず、支援していると思う。	

令和2年度 放課後等デイサービス 青い鳥・カナリヤ 従業者向けアンケート

(3/3)

区分	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	その他 (無回答)	主な意見	課題や改善すべき点を踏まえた改善 内容又は改善目標	
保護者への説明責任等	25 保護者同士の連携を支援しているか	2	8	1	4	今後の課題として考えなければならないと思っている。今はなかなか難しい状況だが、保護者同士で会う機会がないので今後していけたらいいと思う。保護者からの要望があれば保護者が集まる堅苦しくない茶話会を開催し悩みなどを共有する場があってもよい。	コロナが落ち着いたら保護者会を開催する予定。今後予定している作品展等で、保護者が顔を合わせる機会になると思われる。	
	26 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	14				1	苦情に対応する体制は整っていると思う。苦情を受けた時の対応や苦情の窓口を作ることで対応している。	ご意見箱を玄関に設置した。
	27 定期的に便りを発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	15					定期的にお便りを発行している。	
	28 個人情報に十分注意しているか	15					個人情報などの重要な物はカギの掛かるところで保管されている。	
	29 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	15					連絡ノートや送迎時の保護者との会話などでの情報交換はできていると思う。その子どもの特性を理解してマカトンなどを使用し、意思の疎通を図っている。	意思決定のための社内研修を実施した。
	30 事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか	3	4	5	3	3	コロナが流行していたため出来なかったと思う。時間的にも難しい。招待はしていないが、地域の行事にはこちらから参加している（昨年はコロナの為不参加）。	コロナが落ち着いたら地域の人たちと触れ合う機会を計画していきたいと思う。
非常時等の対応	31 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	15					避難訓練や消毒の仕方、コロナに関する便りなどを通して周知していると思う。毎月の避難訓練で改めて確認できるのでとてもいいと思う。緊急時のための避難訓練やコロナ感染対策のための手や物のアルコール消毒や換気を行っている。	
	32 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	15					様々な場面を想定して訓練を行っている。地震や火災など考えられる災害を想定して訓練を行っている。	
	33 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	15						
	34 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	15					保護者と十分に話し合うことが大事だと思う。	
	35 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	12	3				ヒヤリハットであり、事故報告ではないので些細なことでも記入し皆で共有していけるとよい。	危ないと思ったこと、細かいことでもハットと思ったことは記録に残すようにする。